

- 問1 インドにおいて、高度な知識や技術を持つ人材を背景に、世界的な拠点となっている産業の名称として正しいものはどれか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|----------|---------|-----------|
| 1. 情報技術産業 (IT産業) | 2. 自動車工業 | 3. 繊維工業 | 4. 石油化学工業 |
|------------------|----------|---------|-----------|
- 問2 インドネシアの産業構造や輸出に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---|---|
| 1. 航空機や人工衛星などの高度な精密機械が、輸出額の大部分を占めている。 | 2. 冷涼な気候を利用した野菜や果実の栽培が盛んで、その輸出額が石炭を上回っている。 | 3. 広大な国土を活かした小麦やトウモロコシなど、大規模な穀物農業が産業の中心である。 | 4. 石炭などの地下資源や、アブラヤシから採れるパーム油などの一次産品が主要な輸出項目である。 |
|---------------------------------------|--|---|---|
- 問3 東南アジアの宗教分布において、タイやミャンマーなどの大陸部 (インドシナ半島) で国民の多くが信仰している宗教はどれか。 (2018年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|-------|----------|
| 1. イスラム教 | 2. ヒンドゥー教 | 3. 仏教 | 4. キリスト教 |
|----------|-----------|-------|----------|
- 問4 トルコの地理的な位置や地形的特徴に関する記述として、適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 北緯50度より北の高緯度に位置し、環太平洋造山帯に属している。 | 2. 北緯50度より北の高緯度に位置し、アルプス・ヒマラヤ造山帯に属している。 | 3. 北緯40度付近に位置し、アルプス・ヒマラヤ造山帯に属している。 | 4. 北緯40度付近に位置し、安定陸塊が広がる平坦な地形となっている。 |
|------------------------------------|---|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問5 中国の統計において、1人当たり域内総生産が6万円を超える地域は沿海部の行政区に集中しており、こうした地域には経済特区も設置されています。このような経済発展に伴って生じた、中国国内における労働力の移動に関する説明として、最も適切なものはどれか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. より高い賃金を求め、内陸部の農村から沿海部の都市へ向けて大量の労働力が移動した | 2. 沿海部の労働力不足を補うため、東南アジアの諸国から大量の出稼ぎ労働者が流入した | 3. 内陸部の経済発展を優先するため、沿海部の工場がすべて内陸部へ移転し、都市労働者も移動した | 4. 沿海部の所得が高くなりすぎたため、政府の命令により都市住民が内陸部の農村へ移動した |
|--|--|---|--|
- 問6 ベトナムに進出する日本企業の数、2010年の約500社から2020年には約2100社へと10年間で4倍以上に急増しています。日本企業が生産拠点としてベトナムを選ぶ主な理由について、現地の社会経済状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 韓国などの近隣諸国に比べて月額賃金が安く、かつ15歳から49歳の人口割合が高いため、豊富な労働力を確保しやすいという点。 | 2. 近隣諸国に比べて月額賃金が非常に高く設定されており、現地の人々の購買力が向上して製品の販売市場として魅力があるという点。 | 3. 15歳未満の年少人口の割合が周辺国の中で最も低く、将来的な労働力不足を見越して自動化を推進する企業が集まっているという点 | 4. 急速な少子高齢化の影響で若者の労働力は不足しているが、代わりにAIやロボット技術を活用した高度な工場進出が進んでいるという点。 |
|---|---|---|--|
- 問7 アジア州における日本の産業の関わりについて、ベトナムを事例とした近年の動向を説明したものとして、正しい記述を選びなさい。 (2016年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. ベトナムは日本にとって最大の資源供給国であるため、製造業の進出目的は現地の豊富な天然資源を日本へ輸出する拠点を作ることに限定されている。 | 2. ベトナムに進出する日系製造業の企業数は2000年から2012年にかけて約3倍に増加しており、その背景には日本と比較して現地の賃金が非常に低いという利点がある。 | 3. 日本の製造業はベトナムの高度な技術力を活用するために進出を続けており、進出企業数は2012年時点で100社を下回っている。 | 4. ベトナムへの進出企業数は2000年代に入ってから減少に転じており、その主な原因はベトナムの平均月収が日本と同水準まで高騰したことにある。 |
|---|--|--|---|
- 問8 中国の標高の高い地域や内陸部において、年間降水量が非常に少なく、気温の年変化が大きいという気候条件のもとで、稲作や小麦の栽培よりも牧畜が盛んに行われている理由として最も適切なものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 降水量が少なく農作物の生育が困難なため、わずかに生える草を求めて家畜を移動させながら育てる形態が適しているから。 | 2. 一年を通じて温暖で湿潤な気候であり、牧草が常に自生しているため、効率的に家畜の集団飼育ができるから。 | 3. 海に近い平坦な土地が広がっており、大規模な灌漑施設を利用して家畜の飼料となる穀物を大量に生産できるから。 | 4. 都市部への交通網が発達しており、新鮮な乳製品や食肉を短時間で消費地へ輸送することが容易だから。 |
|---|---|---|--|
- 問9 世界各国のエネルギー政策に関する記述のうち、フィリピンの自然環境を活かした発電方式について説明したものとして正しいものを選びなさい。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 豊富な森林資源を燃料として燃焼させるバイオマス発電 | 2. 広大なサンゴ礁の海域を利用した潮力発電 | 3. 地下の熱エネルギーを利用して電力を供給する地熱発電 | 4. モンスーンによる大量の降水をダムに貯めて行う水力発電 |
|------------------------------|------------------------|------------------------------|-------------------------------|
- 問10 タイやマレーシアでは、1980年代以降に工業化が推進されました。2015年時点の統計において、タイでは輸出額の約31.6%、マレーシアでは約40.3%を占めるまでに成長した、工業化を象徴する品目を選びなさい。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|---------|
| 1. 機械類 | 2. 原油 | 3. 衣類 | 4. 天然ゴム |
|--------|-------|-------|---------|
- 問11 東アジアの北緯30度から45度付近に位置し、広大な農地が広がる地域において、生産量が世界一を誇る主要な農産物と、その栽培が盛んな地域の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2024年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|--------------|---------------|--------------|
| 1. 中国西部における綿花 | 2. 中国東部における茶 | 3. 中国北部における小麦 | 4. 中国南部における米 |
|---------------|--------------|---------------|--------------|
- 問12 タイやインドネシアなどのASEAN加盟国では、近年、急速に工業化が進んでいる。その背景として、この地域で行われてきた取り組みや特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--|---|
| 1. 豊富な労働力や安価な賃金を背景に、海外からの企業の工場を積極的に誘致した。 | 2. ヨーロッパ諸国のような単一通貨を導入し、域外との貿易を制限した。 | 3. 天然ゴムや原油などの特定の原料のみを輸出するモノカルチャー経済を強化した。 | 4. 加盟国間での労働力の移動や輸入を完全に禁止し、自国の産業のみを保護した。 |
|--|-------------------------------------|--|---|
- 問13 東南アジアのタイという国において、人々の生活様式や伝統行事、建造物などの文化的な基盤となっており、国民の大部分が信仰している宗教として最も適切なものはどれですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|----------|-------|
| 1. ヒンドゥー教 | 2. キリスト教 | 3. イスラム教 | 4. 仏教 |
|-----------|----------|----------|-------|